

ラビリンズ 抜け出せないふたり (2013)

SOME VELVET MORNING

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 アメリカ

色彩 Color

公開情報 劇場未公開

【解説】

「ベティ・サイズモア」のニール・ラビュートが監督を務めたラブサスペンス。主演の男女による2人芝居のみで物語が進むという斬新な手法で描かれた物語となっている。出演は「トランスフォーマー/ロストエイジ」のスタンリー・トゥッチと「スター・トレック イントゥ・ダークネス」のアリス・イヴ。

NYのブルックリンにあるアパートに、1人の男が訪ねてきた。住人のベルベットがドアを開けると、そこには4年前まで付き合っていた弁護士のフレッドが荷物を抱えて立っていた。フレッドは24年間連れ添った妻のミリアムと別れ、ヨリを戻そうと若いベルベットの元へやってきたのだ。ベルベットが喜ぶだろうとサプライズを仕掛け意気揚々とするフレッドに対し、ベルベットは歓迎していない様子。実のところ彼女はフレッドの息子クリスとも付き合いがあり、それを知ったフレッドは愕然とする。2人の言い争いは平行線を辿りやがてエスカレートしていくのだが…。

【クレジット】

監督	ニール・ラビュート	Neil LaBute	
製作	ティム・ハームズ	Tim Harms	
	ダリル・フライマーク	Daryl Freimark	
	マイケル・コレント	Michael Corrente	
	トレント・オーシック	Trent Othick	
	デヴィッド・ザンダー	David Zander	
脚本	ニール・ラビュート	Neil LaBute	
撮影	ローヒエ・ストファース	Rogier Stoffers	
出演	スタンリー・トゥッチ	Stanley Tucci	フレッド
	アリス・イヴ	Alice Eve	ベルベット